

## JAFIA 事務局からのお知らせ

- ◇ 本懇談会委員長の酒井忠雄教授(愛知工大)が、2006年度日本分析化学会学会賞を受賞されました。先生の功績が認められただけでなく、JAFIAのポテンシャルを学会に示すことができた意味で、本懇談会における2006年の大きなニュースでした。
- ◇ 本懇談会に多大な貢献をされてきたクリスチャン教授(ワシントン大)が、日本分析化学会の名誉会員となられたことも大変に喜ばしい出来事でした。131ページからの今任先生によるお祝い会の報告記事からも、クリスチャン教授と日本人メンバーとの友好関係をかいま見ることができます。
- ◇ 八尾俊男先生(阪府大)のお世話で、第47回FIA講演会が2006年12月1日に奈良で開催されました。133ページの報告記事のように、興福寺の五重塔にほど近い猿沢荘にて活発な討論が交わされ、大変に盛会でした。
- ◇ 平成18年度JAFIA各賞の受賞者が、上記の第47回FIA講演会開催時に行われた委員会で決定され、同講演会会場にて表彰式が行われました。誠におめでとうございます。  
FIA 学術賞：  
石井幹太 氏(静岡福祉大学)  
佐藤生男 氏(神奈川工科大学)  
FIA 技術開発賞：  
倉橋健一 氏(有限会社 倉橋技研)  
FIA 論文賞：  
善木道雄 氏他(岡山理科大)  
O. Chailapakul *et al.* (Chulalongkorn Univ.)  
平川紘司 氏他(九州大学大学院)
- ◇ 第8回FIA技術講習会が2006年7月27日・28日に愛知工業大学で開催されました。FIA関連技術が広く社会に利用されるよう願ってやみません。詳細は、樋口慶郎氏による報告記事(134ページ)をご覧ください。
- ◇ 10<sup>th</sup> Flow Analysis が9月上旬の良い季節にポルトガルのポルトで開催されました。故石橋信彦先生を偲ぶセッションも無事に開かれ、本会創始者の足跡を偲ぶ良い機会となりました。最も若手の参加者である浅野比先生(山口東京理科大)による楽しい報告記事(128ページ)もご覧ください。
- ◇ 14<sup>th</sup> ICFIA が2007年9月3~7日にかけてドイツのベルリンで開催されます。更なる詳細情報が待たれます。
- ◇ 確定はしていませんが、日本とタイとのFIAジョイントシンポジウムが約1年後(2007年末あるいは2008年始)に開催される予定です。こちらも奮ってご参加ください。
- ◇ 創立15周年記念特集号の技術論文誌には276報にのぼる論文が掲載され、実用書として大変好評を博しています。会員特別価格は1冊4,500円(送料込み)です。購入ご希望の方は、事務局までお申し込みください。

FIA 研究懇談会事務局  
担当 手嶋紀雄